

## 平成 27 年度 第 228 回教育研究審議会議事要録

**日時** 平成 27 年 6 月 9 日 (火) 13:30~14:40  
**場所** 北方キャンパス本館 E701 会議室  
**出席者** 近藤学長、松尾副学長、梶原副学長、漆原副学長、柳井副学長、江本事務局長、大平外国語学部長、前田経済学部長、田中文学部長、二宮法学部長、眞鍋地域創生学群長、龍国際環境工学部長、中尾基盤教育センター長、田村慶社会システム研究科長、王マネジメント研究科長、小野学生部長、田村大教務部長、田島入試広報センター長、佐藤情報総合センター長、日高地域貢献室副室長、後藤評価室副室長

**配布資料**

- 1-1 欠員補充申請書 (外国語学部)
- 1-2 欠員補充申請書 (外国語学部)
- 2-1 認証評価について
- 2-2 認証評価に係る自己評価書について
- 2-3 大学機関別認証評価 自己評価書 (案)
- 2-4 大学機関別選択評価 自己評価書 (案)
- 3-1 平成26年度計画に係る自己点検・評価報告書 (案) について
- 3-2 平成26年度計画に係る自己点検・評価報告書 (案)
- 4-1 全学アドミッションポリシー (AP) 案
- 4-2 北九州市立大学 教育課程編成・実施の方針 (カリキュラム・ポリシー) (案)
- 5 同済大学への学生派遣に関する協定の締結について
- 6 平成27年度に実施する入学試験スケジュール
- 7 平成 27 年度入試広報計画 (平成 27 年 4 月~平成 28 年 3 月)
- 8 平成 27 年度研究基盤充実費の申請及び採択について
- 9 平成 27 年度北方キャンパス施設整備について
- 10 北九州市立大学教員海外出張・研修報告書

### 第 1 号 教員の採用について

\* 資料1-1のとおり、外国語学部からの申請に基づき、平成27年6月30日付けで割愛退職するクレイグ・ランバート准教授の後任として、英語学または言語学担当教員1名の欠員補充について提案。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】 (異議なし)

(議案承認の後、選考委員会を設置)

\* 資料 1-2 のとおり、外国語学部からの申請に基づき、平成 28 年 3 月 31 日付けで定年退職する板谷俊生教授の後任として、中国近現代文学担当教員 1 名の欠員補充について提案。

○ 本件は、第 227 回教育研究審議会 (平成 27 年 5 月 19 日開催) での指摘を受け、板谷教授が担当している大学院の授業科目の対応について、田村社会システム研究科長と調整のうえ、再度、欠員補充申請を提案するものである。

● 後任者が大学院の科目を担当できない場合は、どう対応するのか。

○ 板谷教授に非常勤で担当をお願いする予定である。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】 (異議なし)

(議案承認の後、選考委員会を設置)

## 第2号 認証評価に係る自己評価書について

\* 資料 2-1～2-4 のとおり、認証評価に係る自己評価書について提案。

- 評価室会議での意見を踏まえ、自己評価書を修正した。修正箇所は、下線で示している。
- 決算に関する部分で、一部数字が入っていない箇所があるが、これから追記する予定である。その他修正点等があれば、評価室に報告してもらいたい。文言修正等、軽微な修正の場合は、学長に一任していただきたい。
- 本日承認されれば、6月19日の経営審議会を経て、6月末に大学評価・学位授与機構に自己評価書を提出する。10月に訪問調査等が行われ、本年度末に評価結果が確定、公表される予定である。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

## 第3号 平成26年度事業に係る自己点検・評価について

\* 資料 3-1～3-2 のとおり、平成26年度事業に係る自己点検・評価について提案。

- 評価室において、平成26年度計画の64項目の実施状況をとらまとめ、これらに対する達成度評価を行った自己点検・評価報告書（案）を作成した。今回修正した項目は網掛けし、修正した箇所は下線で示している。
- 定員充足率の改善の項目で、各研究科における定員充足率の推移を記載している。現状では、社会システム研究科（博士後期課程）及び国際環境工学研究科の平成27年10月入学者数が未算入となっているため、情報を更新し修正したい。
- その他修正点等があれば、評価室に報告してもらいたい。文言修正等、軽微な修正の場合は、学長に一任していただきたい。
- 本日の承認後、6月19日の経営審議会を経て、平成26年度業務実績報告書として北九州市に提出することになる。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

## 第4号 全学共通のAP・CPの策定について

\* 資料 4-1～4-2 のとおり、全学共通のアドミッション・ポリシー、カリキュラム・ポリシーの策定について提案。

- 平成25年度、教育の3つの方針【アドミッション・ポリシー(AP)・カリキュラム・ポリシー(CP)・ディプロマ・ポリシー(DP)】を学科レベルで定めた。DPについては全学レベルでも策定済みである。今回は、AP、CPについて、全学レベルのものを定めるものである。
- 全学APと各学科APとの関係性については、今後、どこまで問われるのか。また、実際の入試制度にどう組み込まれるのか。
- 入試の体系は学部学科毎であり、学科APと深く関わるものである。今回策定した全学APも各学科APに矛盾しないよう検討した。高大接続・大学入試改革に伴い、本学の入試制度の見直しを進める中で、必要に応じてAPを変更することもできると考えている。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

## 第5号 同済大学との学生派遣に関する協定の締結について

\* 資料5のとおり、同済大学との学生派遣に関する協定の締結について提案。

- 日本語版の協定書に誤記があるため、修正をお願いしたい。
- ご指摘の箇所について、修正を行いたい。

【議長】一部資料修正の上、提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

## 報告

- ① 平成27年度に実施する入学試験実施日程について、資料6のとおり報告があった。
- ② 平成27年度入試広報計画について、資料7のとおり報告があった。
- ③ 平成27年度研究基盤充実費の採択について、資料8のとおり報告があった。
- ④ 平成27年度北方キャンパスの施設整備について、資料9のとおり報告があった。
- ⑤ 教員の海外出張について、資料10のとおり報告があった。
- ⑥ 次回の審議会を6月23日（火）に開催する予定である旨、報告があった。